

令和3年度社会教育施設評価書（目標設定・実施結果）

施設名 金沢文庫

評価基準 (達成度)	達成 (目標値 \geq 100%)	○
	ほぼ達成 (目標値 \geq 80%)	△
	未達 (目標値 $<$ 80%)	×

○全館共通項目

		取組の内容		自己点検		第三者評価	
		1年間の 目標値	実現方策	達成値	達成度	課題・対応の方向	評価のコメント及び 今後の方向性等の提 言
利用状況	満 利 用 者	91%	アンケート の意見を活 用	83.8%	△	今後もいただいたご 意見を参考に、満足 度の向上に向けた取 組を進めていく。	
	入 館 者	43,000 人	展示の工夫 や講座の開 催	25,632 人	×	新型コロナウイルス 感染症拡大防止によ る原則休館の影響 で、入館者が伸びな かった。引き続き感 染症拡大防止対策を 徹底し、リピーター の確保と新規利用者 の開拓に向け、魅力 的な内容の展覧会の 企画、広報、実施に 努める。	
	教 育・ 普 及 事 業 へ の 参 加 者	3,600人	講演会や講 座の積極的 な開催	1,212 人	×	新型コロナウイルス 感染症拡大防止によ り多くの講座が中止 となり、開講された 場合も受講者数が制 限された影響で、参 加者が伸びなかつた。 引き続き感染症 拡大防止対策を徹底 しつつ、講演会や講 座を積極的に計画 し、内容についても 検討していく。	

	インターネットアクセス	145,000件	こまめな HP 更新により最新情報を提供	371,322件	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、入館等の事前予約を HP 経由で実施したため、アクセス件数が急増した。HP 更新をこまめに行い、最新情報を提供していく。	
資料・収蔵品	活用	250点	館内展示利用 250点	348点	○	今後も貴重な文化財を大量に収蔵する館として保存との両立を考慮しつつ、積極的な活用を図っていく。	
	維持管理	自然的要因を除く棄損を防止（記述式）	良好な展示・保存環境の維持（綿密な温湿度管理）	自然的要因を除く棄損なし	○	空調機をはじめとした、設備の老朽化等に伴う度重なる不具合や、展示ケース劣化に伴う不具合がある中、良好な保存環境を維持するような綿密な温湿度管理等に努める。	
調査研究	（研究成果の公開） （発表・印刷物等）	8件	展覧会図録や金澤文庫研究の着実な出版	8件	○	引き続き印刷物等だけでなく、学会や外部講演会でも研究成果を公開していく	
情報発信	事業情報の発信	330件	ホームページ等の積極的な活用	407件	○	今後も SNS 等によるこまめな情報発信を積極的に活用していく。	

施設運営等	観覧料等収入及び	17,667 千円	展示の工夫 や講座の開催	10,833 千円	×	新型コロナウイルス感染症拡大防止による入館者減の影響で、観覧料の他、図録等の売り上げも伸びなかった。感染症拡大防止対策を徹底し、引き続き魅力的な内容の展覧会の企画・実施に努め、収入を確保できるようにしていく。
	施設点検	高齢の来館者への配慮 (記述式)	展示物や解説札の見やすさ等高齢者の視点に沿った点検を行う	文字のポイントやルビなどに気を配りながら見やすいパネル作成に努めた	○	照明や展示ケースの不具合など制約がある中、引き続き高齢者の視点に配慮した施設運営に努めていく。
	自己研鑽及び他館の研究	魅力ある展覧会の開催 (記述式)	様々な形で調査研究に取り組み、成果を展示や図録に反映させる	学芸員が様々な形で調査研究に取り組み、研鑽に努めた。	○	今後も一つ一つ工夫を積み重ね、機会を捉えて研鑽に努める。

注) 各論は各館独自の取組みを中心に評価項目や指標を設定する。